| 講座番            | 号               | 171 | 体 系 区 分  | 基元   | 本 研  | 修   | 主   | 催   | 京都府総合 | 教育センター |
|----------------|-----------------|-----|--|------|--|-----|-----|-----|-------|--------|
|                |                 |     | 初任者研   | 修「特別 | 13年度<br>川支援学<br>色要項                                      | 学校3 | 」講  | 座   |       |        |
|                |                 |     | 助の指導計画や学習指導案の役割を知り、作成及び活用の方法や留意点を理解する。<br>加児児童生徒のアセスメントについて学び、指導・支援に生かす。                             |      |  |     |     |     |       |        |
|                |                 | • 学 | ステージ1 初任期(1年~6年) 観点:学習指導<br>学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。<br>章害の特性を理解した個別の指導計画を作成し、それに基づく授業ができる。 |      |  |     |     |     |       |        |
|                | 対象者数            | *   | 任者研修対象教諭(特<br>該当者は全員受講する<br>9名   |      | 交)   |     |     |     |       |        |
| 日              | 時               | 令   | 和3年 7月 8日  | (木)  | 10:  | 30~ | 17: | 0 0 |       |        |
| 会              | 会 場 京都府総合教育センター |     |  |      |  |     |     |     |       |        |
| 10:30          |                 |     | 講義題等   |      | 内 容  |     |     |     |       |        |
|                | 講義I             |     | 個別の指導計画及び学習指<br>導案の役割と作成の留意点   |      | ・個別の指導計画及び学習指導案の役割を知り、具体的な<br>作成と活用の留意点について学ぶ。           |     |     |     |       |        |
| 12:00<br>13:00 |                 |     | 京都府総合教育センター<br>京都府総合教育センター   |      |  |     |     |     |       | 有美子雄 太 |
|                | 実践発表            |     | アセスメントに基づく授業<br>づくり  |      | ・一人一人の教育的ニーズに応じた指導の実際について知り、アセスメントに基づいた授業づくりのポイントを学ぶ。    |     |     |     |       |        |
| 13:45          |                 |     | 京都府立舞鶴支援学校   |      | 教  | 諭   |     |     | 曽 原   | 樹      |
| 14:00          | 講義Ⅱ             |     | 障害の理解とアセスメント   |      | ・ICFに基づく障害の基本的な考え方について知るとと<br>もに、行動観察や検査などのアセスメントについて学ぶ。 |     |     |     |       |        |
| 15:40<br>15:50 |                 |     | 平安女学院大学短期大学部   |      | 教  | 授   |     |     | 清水    | 里 美    |
|                | 研究協議            |     | 教育実践に生かす視点   |      | <ul><li>研究協議を通して、講義の内容を教育実践に生かす視点をもつ。</li></ul>          |     |     |     |       |        |
|                |                 |     | 京都府総合教育セ   |      | 研究   | 昌   |     |     | 佐藤    | 雄太     |

## そ の 他 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。

- ・携行品・・・・担当する児童生徒1名分のアセスメント票及び個別の指導計画(2部) ※1部はセンターに提出
  - ※氏名等個人を特定する情報は削除すること。
- ・担当部·····特別支援教育部 TEL: 075-612-2953